

各地域・分野九条の会各位

2020年4月15日
「九条の会」奈良事務局
九条の会奈良県ネットワーク運営委員会

第14回奈良県憲法講座の中止及び当面する安倍改憲阻止のとりくみについて

新型コロナウイルス感染症が広がるなかで、感染防止に留意しながら安倍改憲阻止、憲法審査会の開催を許さない緊急署名にとりくんでおられる皆様、たいへんご苦勞様です。

さて、すでにメールなどでお知らせしていますが、5月6日に予定していました第14回憲法講座は中止することにしました。

講師の渡辺治さんから問い合わせのメールがありました。その中で「東京は、緊急事態宣言が出され、外出自粛要請が出されていますが、感染拡大が止まりません。私の関係する講演も、今月は全て中止・延期、来月も中止・延期の連絡が相次いでいます。九条の会事務局としても、九条の会のパンフレットもできたので、講演等で普及の取り組みをしなければならぬのですが、それもできないので、さしあたり、パンフを読んでいただくことを重点に取り組んでいます。」

安倍・自民党、日本維新の会などは、コロナ感染症での非常事態宣言の発令にかかわって非常事態条項、自衛隊の明記を一体化した憲法「改正」を促進する動きが強まっています。地方自治体議会においても奈良県議会が2月定例会議で憲法審査会での憲法論議を促進する意見書(日本共産党県議会議員団は反対し、退席)を採択しています。

私たちは、コロナ感染防止対策をしながら、以下のとりくみをすすめます。

一、「改憲発議に反対する全国緊急署名」をコロナ感染防止対策に留意しながらすすめる。

封書に返信用の封筒と署名用紙を入れ、知人に送る、プラスターなどを掲げたスタンディングをするなど県内の九条の会ですすすめられています。

二、自宅での新刊ブックレット「安倍改憲のねらいと危険性」などの学習をすすめる。

以上

新刊ブックレットの注文

九条の会Eメール mail@9jounokai.jp 電話 03-3221-5075 FAX 03-3221-5076

1冊 400円 10冊以上 320円(送料別)

新刊ブックレットの内容

- I 安倍改憲のねらいと危険性 ―自衛隊明記論を中心として―
山内 敏弘(一橋大学名誉教授/九条の会世話人)
- II 安倍改憲をめぐる新たな情勢と阻止のたたかい
渡辺 治(九条の会事務局/一橋大学名誉教授)
はじめに 小森 陽一(九条の会事務局長/東京大学名誉教授)
あとがき 小沢 隆一(九条の会事務局/東京慈恵会医科大学教授)